

「建設産業担い手確保・育成 コンソーシアム専用WEBサイト」

(平成26年10月公開、実施主体:コンソーシアム)

本WEBサイトは、コンソーシアムの活動を関係各機関に周知することを目的として、コンソーシアムの活動の掲示やコンソーシアム構成員等における若年入職促進活動の事例の紹介、講師DB等を掲載していきます。



建設産業 担い手確保・育成 コンソーシアム

NEWS TOPICS

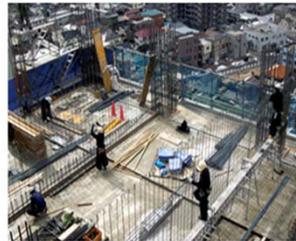
- 2014.10.21
建設産業担い手確保・育成コンソーシアム
WEBサイトリリース
- 2014.10.20
建設産業担い手確保・育成コンソーシアム
企画運営委員会開催

設立趣旨

設立趣旨

若年者の入職促進、
育成のための事業を具体化し
実行していく

コンソーシアムは、建設産業の担い手確保・育成について、実績、知見、能力を有し、今後の担い手確保・育成を推進していく意志を有する者により構成します。建設産業団体、関係行政機関、職業訓練校、教育機関等の関係機関が一体となって、建設産業における担い手確保・育成に取り組んでいくための体制を整備するとともに、若年者の入職促進、育成のための事業を具体化し、実行することを目的として平成26年10月29日に設立しました。



建設産業担い手確保・育成コンソーシアム
事務局：一般財団法人 建設業振興基金 構造改善センター
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-2-12 虎ノ門4丁目MTビル2号館6階
TEL:03-5473-4572 FAX:03-5473-4534



事業内容

担い手確保・育成に向け
具体的な事業を実行して行く

コンソーシアムは、設立から概ね5年間を目途に活動することとし、平成26年度下半期～平成27年度末までに取り組む事業を「建設産業担い手確保・育成アクションプログラム(第1版)」として取りまとめました。本プログラムでは、担い手不足が特に懸念される野干場系の技能者に当面の重点を置くこととし、必要に応じて所要の追加・修正を行うとともに、更なる事業展開について検討を進めてまいります。

- ① 地域連携ネットワーク等担い手確保・育成のためのネットワーク構築**
 雇社を超えて、地域の関係者が一体となって教育訓練体系を構築することを目指し、地域連携ネットワーク等の形成に有益な情報を調査・取りまとめの提供するとともに、地域連携ネットワーク等担い手確保・育成のためのネットワークによる先進的な取組を支援します。
- ② 教育訓練等基盤の充実・強化**
 充実した教育訓練の実施、教育訓練をはじめとした担い手確保・育成に資する提案、担い手確保・育成のための広範等について、教育訓練の実施的な役割を担う富士教育訓練センターと連携を回リつつ、教育訓練体系の構築に向け中核的な役割を果たすため、以下の事業を実施します。
- ③ 職業訓練校ネットワークの構築**
 富士教育訓練センターと連携した職業訓練校のネットワークを構築するため、コンソーシアムの目的を共有し、かつ、連携が可能な職業訓練校の情報を収集するとともに、当該職業訓練校間の情報交換、相互協力、その他共同事業の展開等を推進する場を設けます。

<制作予定>

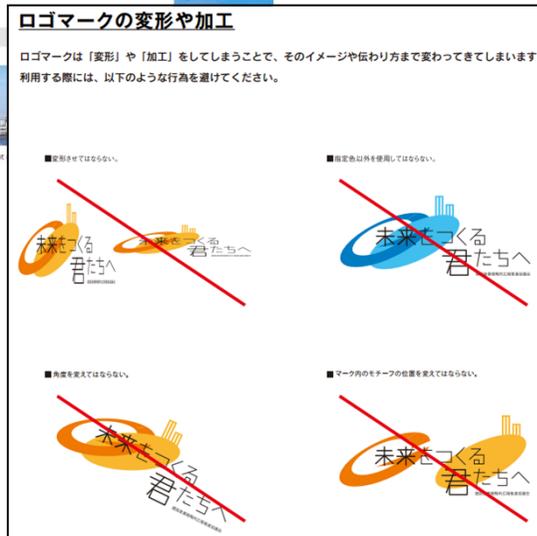
- ① コンソーシアムや地域ネットワーク等の活動報告
- ② 担い手確保・育成取組事例集
- ③ 講師DB
- ④ 入職・定着状況等の統計資料

建設現場へGO! の認知度向上(ロゴマークの活用)

(平成26年11月公開、実施主体: 広報協議会)

建設現場へGO!をより多くの若年者やその保護者、教育関係者等に見てもらうことを目的として、関係機関等のWEBサイトに建設現場へGO!を認知・誘導するためのロゴマーク、更に関係機関におけるイベント、ポスター、チラシ、名刺等に印字してもらうためのロゴマークを制作・提供しています。

<ロゴマーク使用規程と禁止事項例>



<ロゴマーク例>



コンソーシアム、広報協議会、人材協との連携による広報活動について (H26年度下期に実施予定)

1. 「担い手確保・育成コンソーシアムWEB」新規コンテンツ(実施主体:コンソーシアム)

○建設産業団体等における担い手確保・育成事例の収集・紹介 (WEB版事例集)

全国の建設産業団体が実施した担い手確保・育成に資する取り組みをWEB上に構築した報告フォームに入力、併せて写真等を登録いただくことにより、事例集を制作。本情報を蓄積の上、関係機関の間で情報共有することにより各者が実施する取り組みの参考となることを目指す。

2. 「18歳のハローワーク」の新規コンテンツの開発及び拡充

(1) 施工体系図を活用し、建設現場が多くの人たちのチームワークにより成り立っていることを紹介

(実施主体:コンソーシアム)

建設現場においては、様々な職種の職人が分業し、チームで仕事していることを伝えるため、施工体系図を活用して、わかりやすく紹介するとともにそれぞれの職種の仕事のイメージを膨らませてもらうことを目的として各職種の仕事風景、現場写真を中心に紹介。

(例:鉄筋工事業の仕事現場)



(2) 専門工事業の職種紹介の拡充(実施主体:人材協)

現在、専門工事7職種について「若手」の仕事内容やインタビュー記事を中心に掲載、今後、順次「中堅」、「ベテラン」の仕事内容やインタビュー記事を拡充する。

3. 「建設産業で働く女性がカッコイイ」の拡充(実施主体:広報協議会)

○建設産業で働く女性に対するインタビュー取材を3ヶ月に一度実施し、これを本サイトにて紹介。

4. 「工業高校キャラバン」の実施拡充(実施主体:広報協議会)

○関東の工業高校において、行政機関、技術者、技能者が一緒に訪問し、それぞれが建設業の魅力を発信するための出前講座(工業高校キャラバン)を実施。

本年度は4校5回実施(熊谷工業高校、大宮工業高校、東総工業高校、田無工業高校)。

5. 「パネル展」の開催(実施主体:広報協議会)

- 第3回国連防災世界会議仙台（平成27年3月）の関連イベントとして募集されているブース展示を活用し、（一社）宮城建建設業協会との共催により建設業の役割、魅力を発信するためのパネル展を開催。本関連イベント全体で4万人の来場見込み。

6. 「メーリングリスト」によるWEBサイト更新情報の発信(実施主体:コンソーシアム)

- 建設現場へGO!等の情報更新を行った際に関係機関や一般閲覧者にそれを周知する方法として、「情報更新自動メール発信」を行うこととしています。幹事会委員の皆様には後日、登録するメールアドレスをご報告いただきたく、ご案内をする予定としています。
なお、一般向けの情報配信サービスも検討していく予定としています。